

出張ゼロ句会 現代俳句協会青年部勉強会

2018年2月、石牟礼道子さんが熊本市で亡くなりました。
石牟礼さんのように、生涯を通して
社会をまなざし続けた作家は少なくありません。
俳人も例外ではなく、
社会性俳句や震災詠など、
社会を書くことを使命とした営みはたくさんあります。
一方、俳句そのものを目的とし、
俳句を高めたいと書き続けた作家の生きざまも
また使命と共にあったといえるでしょう。
そして、これらの営みの先にいる私たちには、
俳句は「使命」の重さを十分に背負える器だろうかという問いも
また強く根付いています。
今回の勉強会では、教訓や箴言にとどまらない、
「使命」とともにある俳句を考えたいと思います。

勉強会

2019年8月24日（土曜日） 14時00分～17時00分

【場所】

くまもと森都心プラザ多目的室

【テーマ】

「使命と俳句」

【パネリスト】

関悦史（「翻車魚」）

青島玄武（熊本県現代俳句協会）

櫻本由貴（現代俳句協会青年部、「小熊座」）

黒岩徳将（現代俳句協会青年部・司会）

【会費】

1000円（高校生以下500円）

吟行句会

2019年8月25日（日曜日） 10時00分～15時00分

【スケジュール】

10時00分～12時30分 熊本市江津湖にて吟行

13時30分～15時00分 句会

【場所】

熊本市総合体育館 青年会館第一会議室

【会費】

1000円（高校生以下500円）

【注意事項】

※参加希望者に詳細スケジュール・出句数をご連絡します。

※句会は、吟行に参加していない人も参加可能です。

【申込・投句・問い合わせ】

要申込（各定員40名、受付順）

現代俳句協会事務局

TEL 03-3839-8190 / FAX 03-3839-8191

青年部アドレス genhai.seinenbu@gmail.com

※その他、カンパ受け付けます。

※飲食は会場の外でお願い致します。ごみは各自でお持ち帰り下さい。

使命と俳句